

【55用語】

出征（しゅつせい）…軍隊の一員として戦地に行くこと

逐次（ちくじ）…次第を追うこと、順次

凱旋（がいせん）…戦に勝って帰ること

参集（さんしゅう）…来て集まること、参加

糾合（きゆうごう）…糾合、一つに寄せ集めてまとめること

伝聞（でんぶん）…伝え聞くこと、人づてに聞くこと

【55解説】

日清戦争後、ロシア軍の南下政策により日露両国の対立が激化し、明治三十七年（一九〇四）二月に開戦となった日露戦争は、翌年一月の旅順要塞の攻略や五月の日本海海戦での勝利を経て、米国人ルーズベルト大統領の斡旋によつて同九月ポーツマス条約を締結し終結した。この戦役では高崎第十五連隊も動員されて旅順の総攻撃などに加わった。このため多くの犠牲者を出したが、九月の休戦によつて第十五連隊も明治三十九年一月、満州を出発して帰国の途につくことになった。

本文書は、講和条約の締結後、出征軍人が凱旋帰国するのの際し、地元の小幡村において歓迎方法を検討するための協議会を開設することになり、その開催通知である。併せて、協議会では戦病死者の葬儀方法も事前に検討するため、遺族からの意見を聴取しようとしたことがうかがえる。